

平成26年9月25日

## 運転士が乗務中に私用の携帯電話を扱った事象について

お客様の安全を最優先にコンプライアンスを徹底する取り組みを進めている中、特急列車の運転士が、乗務中における私用携帯電話の使用を禁止しているにもかかわらず、特急列車を運転中に私用の携帯電話を扱っていた事実が判明しました。

これまで、運転士が乗務中に喫煙、あるいは私用携帯電話を扱っていた事象等が判明し、その都度、厳正な処分や再発防止についての指導を徹底してきましたが、再びあってはならない事象を発生させてしまい、ご利用のお客様をはじめ多くの方々にご迷惑をお掛けしたことを深くお詫び申し上げます。

1. 発生日時 平成26年9月22日（月） 6時48分頃
2. 発生場所 根室線 白糠駅～古瀬駅間（北海道白糠郡白糠町）
3. 関係者 釧路 6時26分発 札幌行 特急スーパーおおぞら2号（7両編成）の運転士（23歳 男性）

### 4. 概況

運転士が列車の運転中にソーシャルメディアへ書き込みを行っていた旨の申告が他の社員からあったため、当該運転士に確認したところ、根室線 白糠駅～古瀬駅間を運転中に、前日（21日）に私用の携帯電話に入力していたソーシャルメディアへの書き込み情報を送信していた事が判明しました。

### 5. 対策等

- ・当該運転士に対しては厳正に対処いたします。
- ・臨時の現場長会議を開催して事象の周知を図るとともに、全乗務員に対する再教育を実施し、再発防止に向けた指導を強化してまいります。

#### ※これまでの乗務員への指導内容

- ・乗務中の私用携帯電話の使用（通話、メール、全ての操作）は一切禁止とする。
- ・業務中は私用携帯電話の電源を「切」もしくは着信音が鳴らない処置をして、乗務用のカバンに収納すること。